

# 四国ESDバーチャル大学(全4回)

目的

環境省、文部科学省及びESD全国センターが共催するESD全国フォーラムを報告の場として見据え、ESD活動推進に資する「気候変動教育」をテーマとして、地域内外のESD関係者に交流と学び合いの機会を提供する。

## テーマ:CCESD(気候変動教育)

### ESDVU①

フェアトレード

「甘いバナナの  
苦い現実」

6月22日(木)  
新居浜市生涯学習センター

### ESDVU②

地産地消  
消費者教育

日程調整中  
株式会社ハレルヤ

### ESDVU③

防災×CCESD

9月8日(金)  
香川大学  
高松ユネスコ協会

### ESDVU④

CCESD  
プログラム

日程調整中  
高知県温暖化防止センター

ESD:「Education for Sustainable Development」の略  
四国ESDバーチャル大学(ESDVU)  
地域ESD拠点連携企画 第1弾

オンラインで学ぼう!

著者 石井正子さんと一緒に学ぶ

## 甘いバナナの苦い現実

バナナから考える私たちの未来

みなさんバナナは好きですか？  
いつも食べているバナナは一体どこから来ているのでしょうか。  
誰がどうやって作っているのか、どうしてその値段で売られているのか、考えたことがありますか？  
スーパーに行けば当たり前に買えるバナナ、実はその裏で人権侵害や環境問題と深くつながっています。  
他人事ではない「そんなバナナ？」なお話&ワークショップを通じて、私たちの暮らすこととの関係を知り、私たちに何ができるのかを一緒に考えてみましょう。

2023  
6月22日(木)  
13:30~15:30

オンライン開催・参加費無料

※新居浜市生涯学習センター講座をオンラインでつなぐ。別府に学ぶ場合は別途申し込み。  
※新居浜市生涯学習センターは「全国ESD推進拠点」に登録しました。

当日はバナナを1本用意してね!  
※席地や座席など、ほくの備わっている会場を希望します。

◆プログラム

- ・開会挨拶・アイスブレイク
- ・「甘いバナナの苦い現実」って何?
- ・ロールプレイで考えよう!「苦い現実」を変えるには?
- ・まとめ・質疑応答

◆講師紹介

石井 正子(四国大学英文コミュニケーション学部教授)  
静岡県出身、専門は国際協力、紛争研究、フィリピン研究。1994年以降、フィリピン国家ミタオ島でフィールドワークを行う。主な業績に麻黄草(甘)バナナの苦い現実(コモンズ、2020年)、共著「バナナから考える1155年(2020年)のいざいざ(2020年)出版。2023年、これからのバナナとは、世界中のいろいろな種類のバナナを食べるべしこと!

竹内よし子(特定非営利活動法人スミのグローブ(ネットワークEGN)代表理事)  
愛媛出身。企業・国際機関・研究等の勤務を経て1998年にEGNを創設。2005年にNPO法人化。国際・環境・教育をつなぐネットワークで社会課題の解決・改善に取り組んでいる。アフリカ・セザンヌ(2010年)を代表活動として、令和5年度海外NGO 視察員、環境省国際 EPO-ESD センター統括、ネットは Think globally, act locally and change personally!

お申込みはこちらから → <https://forms.office.com/r/PqDf6GaUuT> (締切 6/21(水))

四国地方ESD活動支援センター(四国ESDセンター)  
〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目1-1 高松第一生命ビル3階3号  
TEL: 087-823-7181 E-mail: info@shikoku-esdcenter.jp



終了した講座の情報は  
デジタルアーカイブ化し、  
四国のESD活動を  
世界へ広く発信。